



行政

市民のみなさんも

行政改革委員会 による事務事業 評価結果

2月1日号の広報がまごおりで、今年度、市が実施した事務事業評価結果をお知らせしました。評価の方法は、事務事業を実施した職員自らが評価をするので、評価が甘くなりがちです。そこで、今回初めて、市民で構成する蒲郡市行政改革委員会が、市役所のしごと（事務事業）を市民の視点で評価をしました。

蒲郡市行政改革委員会

蒲郡市の行政改革の進み具合を把握して市長に意見を述べる目的で、平成11年にできました。大学教授と7人の市民の方が活動しています。

評価対象事業

評価対象事業は、市のすべてのしごとの中から、分野が偏らないよう20事業を委員会が決めました。

評価結果と提言

評価は、A評価を3点、B評価を2点、C評価を1点、D評価を0点として、7人の委員が

評価しました。

委員会と市役所で行った評価のそれぞれの平均値とを比べると、評価点では20事業のうち、13事業は市の評価より委員会のほうが低い評価、3事業は市の評価より委員会のほうが高い評価をしました。両者同じ評価となったのは、4事業でした。全体的には、委員会評価の方が、市評価より厳しい結果となりました。

委員会では各事業を評価点で評価するとともに事業内容を検討し、その評価結果を提言として市長へ提出しました。委員会の評価結果の主なもの、下の表のとおりです。

この提言は、それぞれの課で前向きに対応させていただく予定です。

詳しくは、蒲郡市ホームページ（<http://www.city.gamagori.aichi.jp/soumu/gyousei/hyoka/gaibu.html>）をご覧ください。また、市役所4階の情報公開コーナー、図書館、市内7カ所の図書館分室でもご覧いただけます。

事業名	評価結果	市評価	委員会評価
18保育園運営管理事業	18保育園の園ごとの評価が必要である。また、効率的に活性化していくために、民営化が必要である。	1	1
児童館管理運営事業	量的な面だけでなく、質的な充足を評価に加えるべきである。複合施設としての可能性、また、指定管理者制度の適用の検討も必要である。	2	0.7
成人の集団検診事業	目標設定の妥当性が検討されていない。また、個別健診への移行の検討が必要である。	2	1
地場産品アンテナショップ事業	これまでの事業の目標達成度は乏しい。場所を集客の大きい立地場所に変更すべきである。	3	1
ユトリーナ蒲郡運営管理事業	指定管理者制度を適用し、ニーズに合ったサービスの提供をしていくべきである。	1	0.8
教育委員会運営事業	審議された内容など、質的な部分に対する評価の言及がなされていない。	3	2.3